

第17回生研フォーラム「宇宙からの地球環境モニタリングフォーラム」プログラム

日時:平成20年3月18日(火), 19日(水)

場所:東京大学生産技術研究所(駒場第2キャンパス)D棟 大セミナー室Dw601

連絡先:03-5452-6409(安岡教授室直通)

* 発表:15分、質疑応答:5分

平成20年3月18日				
10:20	—	10:30	安岡 善文	開会挨拶
土地被覆・土地利用				
10:30	—	10:50	Jan Kucera	Joint Research Center of European Commission European Forest Fire Information System (EFFIS)
10:50	—	11:10	久保田達也	京都大学大学院工学研究科 中国淮河流域における高時間分解能衛星データを用いた水田抽出と農事暦の推定
11:10	—	11:30	田中 絢子	東京大学空間情報科学研究センター 衛星画像および既存の土地被覆図の組合せによる全球都市域マッピング手法に関する研究
11:30	—	11:50	越智 士郎	近畿大学農学部 二時期の広域NDVI データを用いた土地利用変化と画像分画スケールに関する考察
11:50	—	13:30	昼食(100分)	
画像処理				
13:30	—	13:50	竹内 渉	東京大学生産技術研究所 MTSAT画像の精密幾何補正
13:50	—	14:10	小尾 新三	小尾技術士事務所 リモートセンシング画像からの自動的パターン特徴抽出
14:10	—	14:30	丹波 澄雄	弘前大学理工学部 NOAA/AVHRRに基づいたNDVI画像の補正
14:30	—	14:50	大吉 慶	京都大学大学院工学研究科 MTSATによる陸域モニタリングのためのデータ補正手法の検討
14:50	—	15:10	休憩(20分)	
地上観測と衛星観測の統合				
15:10	—	15:30	岩男弘毅	産業技術総合研究所グリッド研究センター GEO Gridによる地上観測と衛星観測の統合
15:30	—	15:50	長井正彦	東京大学データ統融合連携研究機構 リモートセンシングオントロジーの構築に関する研究
15:50	—	16:10	石原光則	岐阜大学流域圏科学研究センター 冷温帯落葉広葉樹林におけるデジタル画像を用いたフェノロジー観測手法の有効性評価
16:30	—	18:30	懇親会(2時間)	
平成20年3月19日				
衛星データとモデルのリンク				
10:30	—	10:50	M.K. Hazarika	Geoinformatics Center, Asian Institute of Technology Capacity building in applications of remote sensing and GIS in disasters - a case study on flood in Cambodia
10:50	—	11:10	瀬戸心太	東京大学生産技術研究所 衛星降水マップを用いた日本域の洪水シミュレーション
11:10	—	11:30	赤塚慎	東京大学生産技術研究所 NOAA/AVHRRデータによる陸域可降水量の空間変動評価
11:30	—	11:50	斉藤秀樹	群馬大学工学部 ASTERデータを用いた地表面熱収支シミュレーション
11:50	—	13:30	昼食(100分)	
環境変動監視				
13:30	—	13:50	田村正行	京都大学大学院工学研究科 ASTERのVNIR・SWIRとDEMを用いたマングローブ林の抽出 - 西表島における観測結果 -
13:50	—	14:10	小川進	立正大学地球環境科学部 衛星データとGISによる西表島の生態系モニタリング
14:10	—	14:30	島崎彦人	国立環境研究所 空間統計モデルに基づく州島の形成維持要因の検討
14:30	—	14:50	佐野到	近畿大学理工学部 大気放射観測とPM(PM _{2.5} /PM ₁₀)計測データから見た越境汚染黄砂
14:50	—	15:00	安岡 善文	閉会挨拶